❸スポーツへのアクセス向上～普及・強化～

中南米「『野球指導者の人材育成』日系社会研修」　2018年5月～継続中（2023年9月現在）

2022年度本邦研修の様子

背景/課題

南米ではキューバ式・アメリカ式の野球が主流となっているが、現地の日系社会では青少年育成のために、礼儀やチームプレーを重んじ、基礎・基本に忠実な日本式野球を求める声が多い。しかし、日系人の世代交代が進む中、日本式野球を指導できる人材が少なくなってきている現状がある。

目的

- 日系人の野球指導者が日本式野球を学び、日系社会とのつながりが深い高知県の人々との交流を通じて日本を知る。
- 研修員が本国帰国後に研修成果を活用することで、南米の日系社会に日本式野球が普及する。

活動内容

中南米への移住者を送出した高知県で、四国アイランドリーグplus所属のプロ野球球団「高知ファイティングドッグス」と連携し、同球団指導者の技術・経験やトレーナーによる科学的知見に基づく練習メニューなどのノウハウを活かした野球指導の手法や地域密着型チームマネジメント・球団運営についての研修を実施する。

成果

- 中南米日系社会の野球指導者のキャパシティビルディングに寄与した。
- 研修員は帰国後、研修で学んだスポーツビジネスに係るノウハウを元に、スポーツ推進イベントや各種取組みを実施した。
- 研修員は帰国後、現地で高知ファイティングドッグスの取組みや学びを広めたことで、高知ファイティングドッグスの理解者が増え、現地関係者との人的交流が促進された。